

さくらの輪



桜原小学校区 コミュニティ広報誌



桜原小学校・宇美東中学校合同あいさつ運動 9月30日(金)



桜原小学校の6年生と東中学校の生徒と一緒に桜原小学校の校門前に立って、登校する児童に元気よくあいさつしました。

毎朝、校門前で子どもたちを迎えているコミュニティ協議会 安全・安心部の内村部長のほか、桜原小学校の尾上孝明校長先生、宇美東中学校の井上泰彰校長先生達も、校門に立ってあいさつ運動を見守りました。

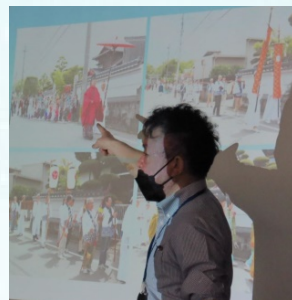
早見公民館広場の清掃 9月26日(月)



早見早寿会による早朝からの草取りのおかげで、子どもたちがにぎやかに遊んでいたりグラウンドゴルフの練習に利用されていたりする、公民館広場(児童公園)がとてもきれいになりました。早寿会の皆さまお疲れさまでした。



桜原自治会 桜寿会 宇美町 出前講座の研修会 10月6日(木)



「宇美八幡宮の歴史を知ろう」の演題で、宇美町教員委員会 社会教育課係長(学芸員) 松尾 尚哉 氏を招いた 出前講座研修会 が開催され、会員40名(男性15名 女性25名) が参加しました。

宇美八幡宮は安産信仰の神社で、普段から秋の放生会などで地域に親しまれていますが、今回の講座で、国指定の重要文化財・天然記念物・県指定・町指定の文化財などたくさん存在し、歴史ある神社であることを改めて認識しました。

第3回『桜のきずな』 10月7日(金)

19時過ぎの貴重な時間帯に、9自治会の子ども育成者の代表にご参加いただき、第3回「桜のきずな」が行われました。

コロナ禍で活動が停滞状況の中、活発な意見交換があり、たいへん有意義な会議となりました。今後も地域とコミュニティとの情報交換や協力推進の場として「桜のきずな」の継続が確認されました。

ここでの意見やアイデアは、校区コミュニティの活動として生かして参ります。 [担当: 副会長 渡邊]

会議中の写真(右上)と
会議終了後の集合写真



黒穂自治会 グラウンドゴルフ大会 10月9日(日)



開会式の様子



ポストはラフの中



ナイスパパはスイングもナイス



あれれっ!



ボールはどこへ?



子どもたちも真剣です



ボールをよく見てよ!

桜原小学校のグラウンドで、黒穂自治会のグラウンドゴルフ大会が開催されました。大人と子どもの合同大会で、尾上校長先生や白土教頭先生も含め約100名が参加。大いに盛り上がりました。

大名坂子ども育成会による提灯灯し 10月15日(土)



子どもの手に提灯



提灯の飾りつけ



提灯灯しの完成

宇美八幡宮の放生会大祭が3年ぶりに開催されました。

15日夕刻、子ども育成会の方が本殿でお祓いを受けた後、本殿前の広場で灯された提灯を、子どもたちが手に持って大人に飾りつけてもらいました。

桜原小学校西側の県道35号線沿い コスモス畑 (10月中旬撮影)



環境部の方々が、毎年、学校の西側道路沿いに育てているコスモス。今年もとてもきれいに咲きました。

桜原小学校(放課後)のクラブ活動 ゲストティーチャー (G・T) によるサポート



将 棋



工 作



英 語



イラスト(教室1)



イラスト(教室2)



イラストの教材



パ ソ コ ン



手 芸



バトミントン



卓 球



バスケットボール



サッカー

9月から、10種類のクラブ活動が始まりました。参加を希望する4年生から6年生までの子どもたちが、ゲストティーチャー(G・T)の指導を受けながら、興味のあるクラブ活動を月2回楽しんでいます。クラブ活動を通して、学級や学年をこえ、多くの友達ができたらいいですね。



G・T は各クラブの内容に精通された方々で、時間を割いてクラブ活動を支援してくださっています。



平和公園の平和記念像



折鶴の塔へ千羽鶴を供える



原爆資料館



浦上天主堂



山王神社の二の鳥居



ハウステンボス



みんなで食事

11日は長崎市内、12日は佐世保市を見学する修学旅行。楽しい思い出ができたことと思います。

5年生の稲刈り体験学習 10月19日(水)



稲刈の説明(環境部の百田さん)



一斉に稲刈りを開始



刈り取った稲束を運んでいます



田んぼの案山子 (10月撮影)



児童から受け取った稲を脱穀

6月10日に田植えをした苗が黄色に色づき、稲穂が頭を垂れています。いよいよ稲刈りの日になりました。環境部の百田さんや先生方の指導のもと、無事に1時間ほどで終了しました。収穫量は、昨年並みですが、今年も残念ながらコロナ感染予防のために「学校での餅つき」はありません。

第2回 防災会議 10月21日(金)



地域安全協会の山本一氏の講演



受付とスペース配置の検討



身を乗り出した
熱心な話し合い



カードで避難者受入を
シミュレーション

今回の防災会議は、「避難所運営シミュレーション」として今年度防災委員となられた方々にご集合いただき、特に、避難所での感染症に対する配慮と要配慮者への支援を想定して行われました。

具体的には、まず、避難所を運営するにあたり、受付において「次々に避難してくる人たちの情報を整理(各種カードに記載済み)」。次に「どのエリア(体育館内や教室)に入ってもらうのがその人たちに最もふさわしいのか」や「避難してきた人の中から援助する側に立てる人がいないか」などを、最初に各種カードから判断するという内容でした。

「自助」とは、自分の命は自分で守ること。

「共助」とは、自分たちの町は自分たちで守ること。

「公助」とは、行政の救助活動。

しかし災害の規模が大きければ大きいほど、行政機関やインフラも被災する可能性が高くなります。

公助の初期対応の限界は、東日本大震災において顕著となりました。

「自助・共助に基づく地域防災力」を担う主体は住民自身であり、普段から地域住民が一緒になった防災に関する組織活動が期待されます。



令和4年 第3回 町民軽スポーツ大会 10月23日(日)

競技種目	シャフルボード (宇美南中学校 体育館)		ポッチャ (宇美南中学校 体育館)		グラウンドゴルフ (宇美町総合スポーツ公園陸上競技場)	
	点数	チーム名	点数	チーム名	点数	チーム名
優勝	86	桜原小E(コミュニティ役員)	10	井野小C	204	桜原小A(林崎自治)
準優勝	82(失点9)	桜原小B(神山手自治)	9(失点1)	宇美東小E	207	原田小B
3位	82(失点42)	宇美小B	9(失点2)	桜原小A(浦田自治)	226	井野小A



シャフルボードとポッチャ

桜原小 E(コミュ)チーム 優勝
桜原小 A(浦田)チーム 3位



シャフルボード

桜原小B(神山手)チーム
準優勝 [写真左3名]



ポッチャ



グラウンドゴルフ
桜原小A(林崎)チーム 優勝



桜原小B(大名坂)チーム



桜原小C(早見)チーム

『町民一人に一つのスポーツを』のスローガンを基に第3回町民スポーツ大会が実施され、コミュニティ参加チーム合計数36、参加人数合計197名(運営関係者含む)で熱戦が繰り広げられました。

神山手自治会ハロウィン 10月29日(土)



神山手育成会で、初めてハロウィンの行事が行われました。未就学児を含めた約60名の子どもたちが参加。各所を廻って、お菓子を袋にたくさん詰めてもらいました。

林崎自治会ハロウィン 10月30日(日)

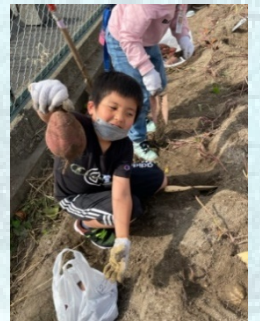


林崎自治会のハロウィンは昨年からで、今年は子どもたち約60名に大人も加わって、とてもにぎわいました。

かぼちゃは上森自治会長さんたちの手作りです。ハロウィンの見本を参考に一生懸命にお面作り。最後は皆さんうれしそうにおうちに持ち帰られました。

じゃんけんによるヘラクレスオオカブト虫の争奪戦

2年生の芋ほり 11月1日(火)



今年5月11日に植えたさつま芋が育ち、2年生101名が収穫の芋ほりを行いました。今年雨量が少なく、土が固く、みんな苦労していましたが、1本のつるにさつま芋が数個ついて、大きなお芋が取れるたび、子どもたちの歓声が上がりました。収穫したさつま芋は、各自10個自宅に持ち帰り、おうちでいただきました。